IRIS OHYAMA

室内・家庭用

全自動電気洗濯機

型番 ITW-R701H

据 付 説 明 書



据え付けされる方へ

●据え付け前に、「安全上の注意」をよくお読みになり、正しく据え付けてください。
●製品の機能が十分発揮されるように、この据付説明書にしたがって正しく取り付けてください。
●据え付け終了後、必ず「チェックシート」にしたがって確認をしてください。
●据え付け終了後、必ず試運転を行ってください。
●異常のないことを確認した後、この据付説明書はお客様にお渡しください。
●本書に使用している写真・イラストは説明のためのイメージであり、実物とは多少異なる場合があります。

お客様へ

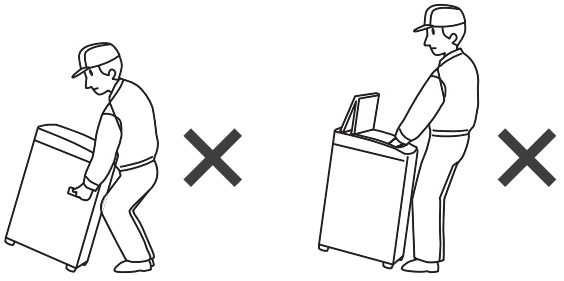
●この据付説明書は、かんたん操作ガイドとともに大切に保管してください。

もくじ

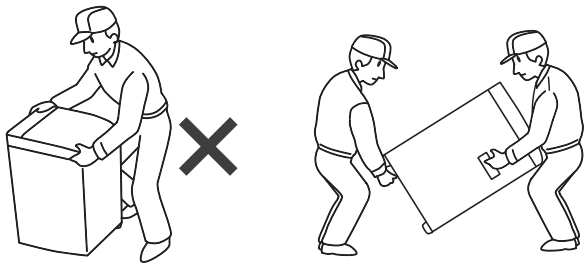
本体運搬時の注意 2
安全上の注意 3
付属品の確認 5
製品寸法 5
据え付け関連部品 6
据え付け前の確認 7
据え付け 9
①排水口への接続方向を確認する 9
②保護カバーを取り付ける 9
③排水口へ接続する 10
④給水栓へ接続する 11
⑤水平・がたつきの確認 13
⑥アース・電源コードを接続する 14
試運転 15
チェックシート ..... 裏表紙

本体運搬時の注意

● 本体にひざを当てて運ばないでください。
● 衣類投入口を持って運ばないでください。
破損・変形のおそれがあります。



● 本体を引きずって移動しないでください。
床を傷付けたり、脚が破損したり、振動・異音が発生したりします。
● 必ず、２人以上で作業してください。
● 必ず、左右側面の手掛け部を持ってください。



安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく据え付けてください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味

注意を促す記号です。　禁止を示す記号です。　必ず行うことを示す記号です。

警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

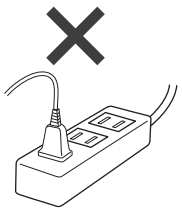
- **電源プラグのほこりは定期的に取る**
  ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- **電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む**
  ショートによる火災・感電の原因になります。
- **電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う**
  火災の原因になります。

ぬれ手禁止

- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
  感電・やけど・けがの原因になります。

- **電源コードを束ねて使用しない**
  過熱してやけど・火災の原因になります。
  電源コードは、必ずのばして使用してください。
- **洗濯機を電源プラグに押しつけない**
  据え付け時は、洗濯機で電源プラグを押しつけないように注意してください。

- **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
  ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、絶対に自分で修理せず、アイリスコールへお問い合わせください。
- **電源コードを傷付けない**
- **電源コードを引っ張らない**
  傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
  電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- **延長コードは使用しない**
  過熱してやけど・火災の原因になります。



据え付けについて

水ぬれ禁止

- **水まわり、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けない**
- **ベランダ・庭など風雨にさらされる場所に据え付けない**
  火災・感電の原因になります。

アースを必ず接続

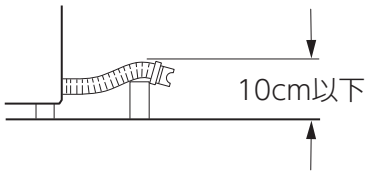
- **アースを必ず取り付ける**
  故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。

- **アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない**
  爆発・火災の原因になります。

安全上の注意　つづき

⚠ 注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

● 排水ホースは高さ10cm以内にする
● 据え付け後や移設後は、給水栓を開いて、水もれがないか確認する
水もれがあるときは、もう一度各接続部を点検してください。



● 排水ホースをたるませない
● 排水ホースはねじらない
排水ができなかったり、逆流したりすることがあります。
また、本体内部で他の部品と接触すると、ホースが破れるおそれがあります。

● 給水ホースと本体の給水口は確実に接続する
● 運転前に、給水栓を開けて給水ホースの接続を確認する
給水ナットなどがゆるんでいないか確認してください。ホースが外れると、水もれや事故の原因になります。

● 据え付けるとき・移設するときは、必ず新品の給水ホースを使用する
古くなった給水ホースは、水もれなどのおそれがあります。給水ホースについては、アイリスコールへご連絡ください。

● 洗濯機の下に手や足などを入れない
回転部などに触れるとけがの原因になります。

据え付けについて

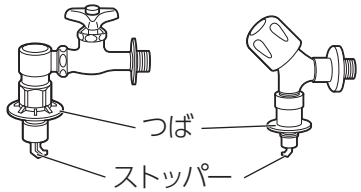
● キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない
● 高いところに据え付けない
脱水時の振動で、転倒・落下・移動し、けがや周囲の家財の破損の原因になります。

● カーペットなど、底面の通気をさまたげる場所に据え付けない
火災の原因になります。

● 確実に排水できる場所に据え付ける
水もれにより、周囲の家財の汚損や、火災・感電の原因になります。

給水ホースについて

● ニップル付き給水栓に接続する場合は、付属の給水ホースから継手を外して、給水栓に接続する



● ニップル付き給水栓でない場合は、洗濯機用ニップル（市販）を取り付けるか、付属の給水ホースの継手を取り付けて接続する（取り付けかた→P11）
付属の継手は、水もれがないように、確実に取り付けてください。給水ホースとサイズなどが合わない場合は取り付けないでください。

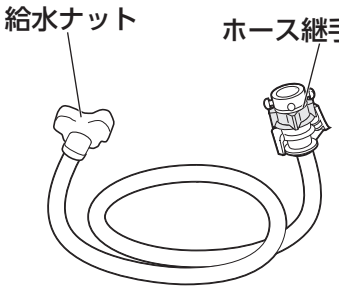
● 給湯器に接続しない
プラスチック部分が変形・破損し、感電や漏電、水もれの原因になります。

● 床近傍の給水栓に接続しない
給水ホースの重みで給水ナットがゆるんで水もれの原因になります。

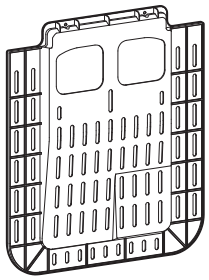
付属品の確認

最初に、付属品がそろっていることをご確認ください。
万一足りないものがある場合は、アイリスコールへご連絡ください。

給水ホース（約0.8m）



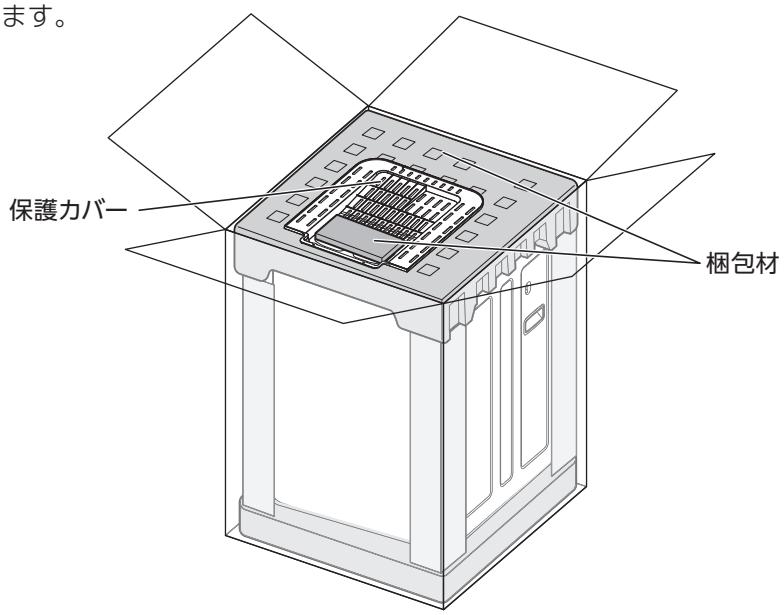
保護カバー



ねじ（2本）

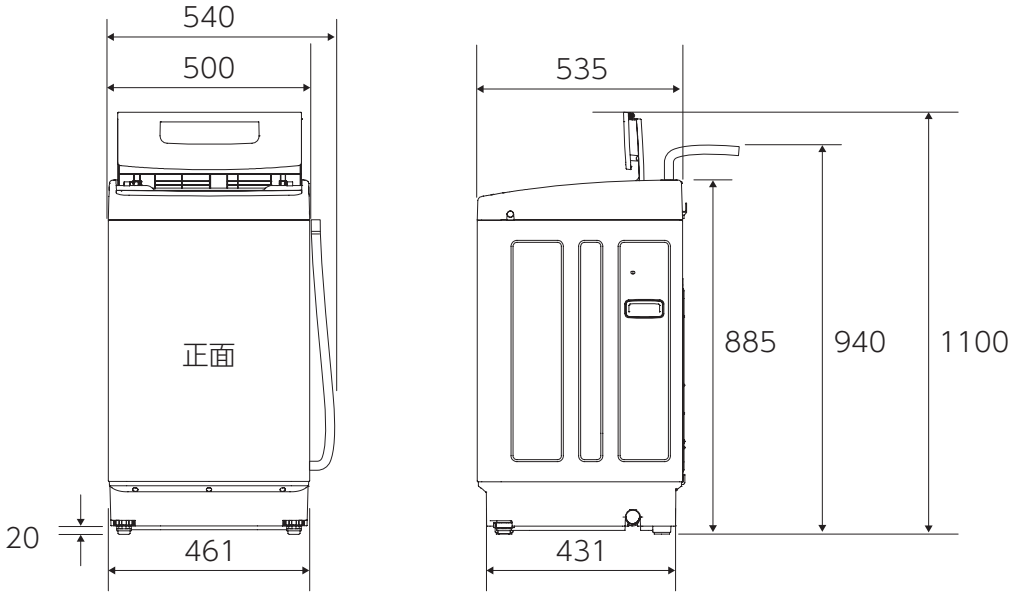


保護カバーは梱包箱の中、右図の位置に同梱されています。
捨てずに必ず取り付けてください。（→P9）



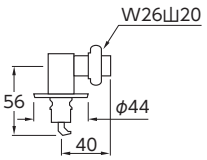
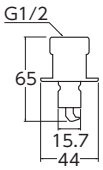
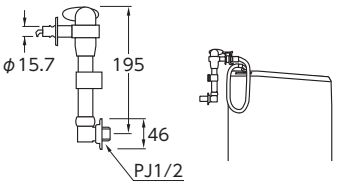
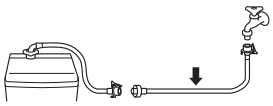
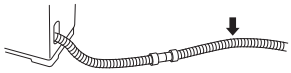
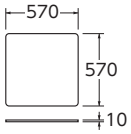
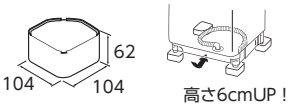
製品寸法

単位：mm



据え付け関連部品

据え付けに必要な部品を用意する場合は、以下のSANEI株式会社のものを推奨します。(当社確認済み)

部品名	品番	形状	備考
洗濯機用 L型ニップル	PY124-41TVX-16		・万一ホースが外れた場合、瞬時に給水を自動停止 ・曲げ角度90˚ ・材質：青銅
洗濯機用 ニップル	PT3320		・万一ホースが外れた場合、瞬時に給水を自動停止 ・カップリング水栓用 ・材質：黄銅
ミニセラ 洗濯機用水栓	PY1735TV-13		・配管が洗濯機より低い場合に使用します。 ・オートストッパー付き
自動洗濯機 給水延長ホース	PT17-2-1		・全自動洗濯機用ホースの延長用 ・長さ：1m ・材質：塩化ビニル樹脂、ポリアセタール
洗濯機 排水ホース	PH64-861T-1.5		・洗濯機排水ホースの延長用 ・長さ：1.5m ・ホース内径：30mm
洗濯機用 トレー(全自動用)	PH545-570		・材質：ポリスチレン
洗濯機 防振かさ上げ台	PH54130S		・洗濯機の下に敷くことで、洗濯機の位置が6cmアップします。 ・洗濯機の振動を抑えます。 ・耐荷重：150kg（4個使用時） ・材質：ポリプロピレン

※ 仕様は予告なく変更する場合があります。

据え付け前の確認

据え付け場所

警告
- ●水回り、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けないでください。
- ●ベランダ・庭など風雨にさらされる場所には絶対に据え付けないでください。

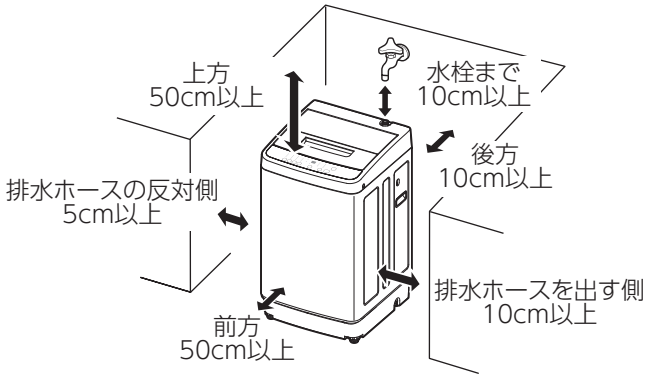
注意
- ●キャスター付きの台など、不安定な場所には据え付けないでください。
- ●高いところに据え付けないでください。
- ●確実に排水できるところに据え付けてください。

- ●安定した水平な床に据え付けてください。
- ●次のような場所には据え付けないでください。
  - ・冬季に凍結するおそれのある場所
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・暖房など発熱器具の近く
  - ・有機溶剤を扱う場所
  - ・強度のない床
  - ・タイルなど滑りやすい床
  - ・ブロック・角材・れんがの上など、不安定な場所

■据え付けに必要な寸法を確認

図のように壁から距離を空ける

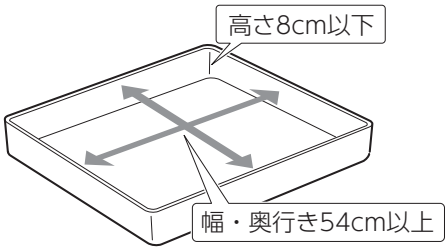
※せまい場所に設置すると、接触による騒音・振動・故障・破損の原因になります。



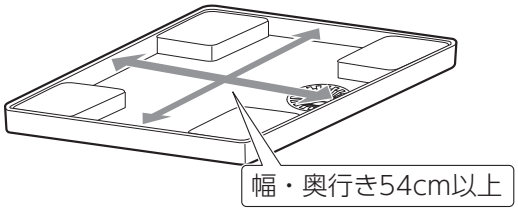
■防水パンの寸法を確認（防水パンに据え付ける場合）

防水パンの内寸は図に示す寸法が必要

・台なし防水パン



・台付き防水パン

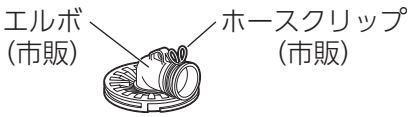


※防水パンが設置されておらず、床が防水でないときは、洗濯機用トレーを設置してください。
室温が低いときや湿度が高いとき、冷水を使用して洗濯するときなど、洗濯機の内側が結露して、床がぬれることがあります。

据え付け前の確認　つづき

排水口

■エルボ・ホースクリップの有無を確認



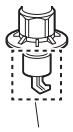
※エルボ・ホースクリップがない場合

➡市販品を使用する。

給水栓

ⓘ お願い

・給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓の接続部を確認してください。水栓の接続部に傷や汚れ、さびや異物の付着がある場合、水もれの原因になります。汚れやさびが取れない場合や傷がある場合には新品の水栓に交換してください。



■給水ホースの接続を確認

接続できる水栓



付属の継手は使用せず、継手を外して、付属の給水ホースを直接接続する。(→P12)

付属の継手を使用して接続できる水栓



給水ホースから継手を取り外し、水栓に継手を取り付けてから給水ホースを接続する。(→P11)

接続できない水栓

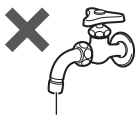
・市販の給水栓ジョイント (オートストッパー付) を使用してください。

万能ホーム水栓



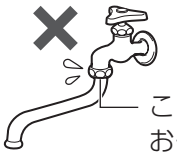
先端が細いため、給水継手が外れるおそれがあります。

つばなしワンタッチ水栓



つばがないため、給水ホースが外れるおそれがあります。

自在水栓

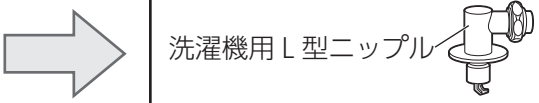


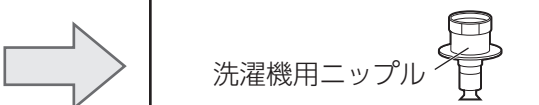
ここから水もれするおそれがあります。

カップリング横水栓



給水継手がうまく取り付かないおそれがあります。





電源・アース

■コンセントにアース端子がない場合

・電気店にアースの設置工事を依頼する。

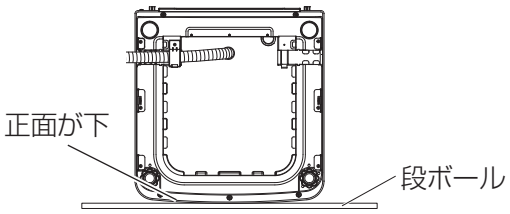
据え付け

①排水口への接続方向を確認する

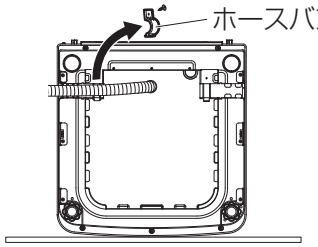
排水ホースを左側から出すとき

・工場出荷時には、排水ホースは本体右側にセットされています。排水ホースを左側に出すには、次のようにしてください。

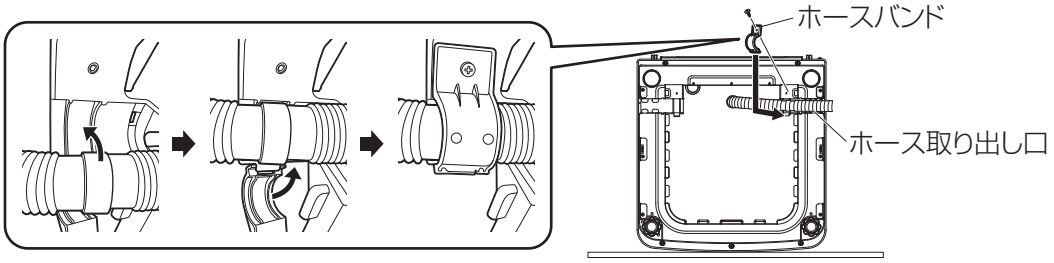
①段ボールなどを敷き、本体を静かに前側へ倒す
（ふたは開かないようにテープなどで固定する）



②ホースを固定しているホースバンドを外す



③ホースを本体左側のホース取り出し口にはめ込み、ホースバンドで固定する
※ホースの凸部とホースバンドの凹部を合わせます。

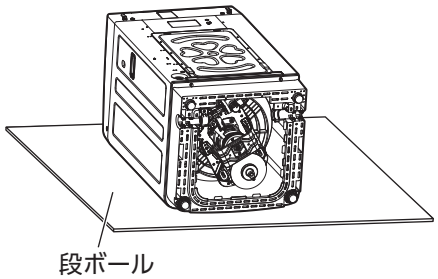


②保護カバーを取り付ける

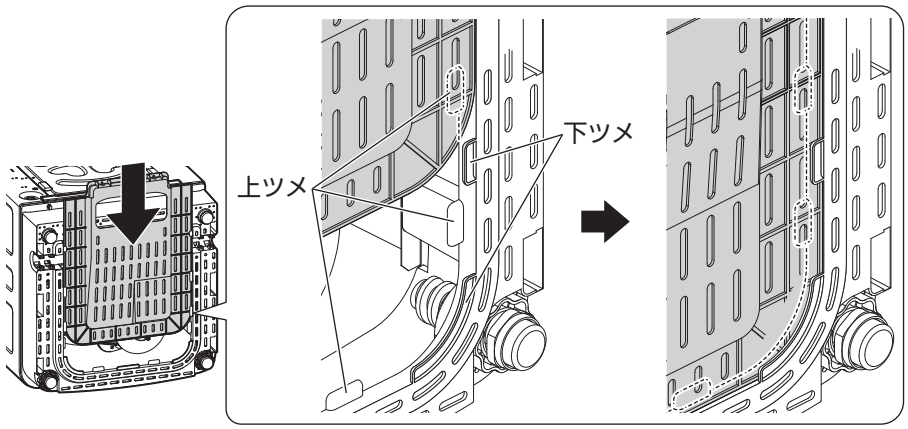
警告

●保護カバーを必ず取り付けてください。
本体と床面のすき間に手や足が入りけがの原因になります。

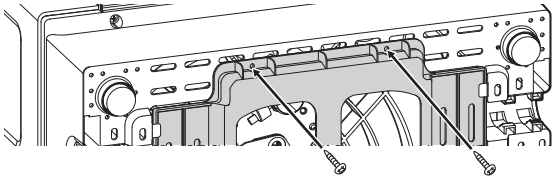
①段ボールなどを敷き、本体を静かに前側へ倒す
（ふたは開かないようにテープなどで固定する）



②保護カバーを図のように本体底部の上ツメ(8か所）と下ツメ（9か所）の間を通すようにして差し込む



③2か所を付属のねじで固定する

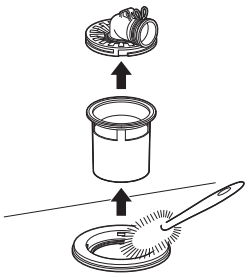


③排水口へ接続する

排水口を掃除する

ⓘ お願い

・排水ホースを取り付ける前に、排水口を取り外して掃除してください。排水口にごみがたまっていると、水もれや排水不調、においの原因になります。

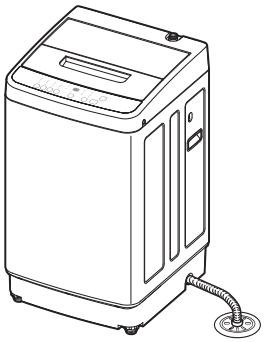


注意

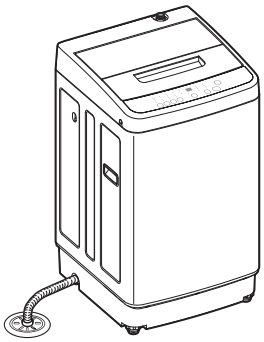
- ●排水ホースをたるませたり、ねじったりしないでください。
- ●排水ホースは、本体底面とこすれないようにしてください。
- ●排水ホースは、高さ10cm以内にしてください。

■下図のように排水ホースを引き出し、排水口に接続する

排水口が本体の右側にあるとき



排水口が本体の左側にあるとき

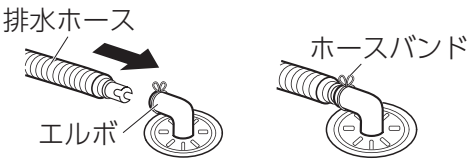


排水口にエルボがある場合

エルボに排水ホースを差し込み、排水ホースをエルボのホースバンドでしっかり固定してください。

・ホースが本体底面などとこすれないように注意してください。ホースに穴が開くと、水もれの原因になります。

・排水ホースとエルボの差し込みがゆるい場合は、エルボを交換してください。



ⓘ 注　意

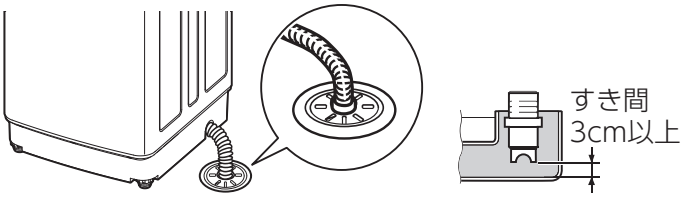
排水ホースの先端をつぶさないでください。水もれの原因になります。



排水口にエルボがない場合

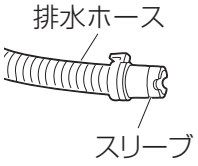
排水ホースの先端を排水口に差し込みます。

・ホースの先と排水口の底の間に3cm以上のすき間を設けてください。



ⓘ 注　意

排水ホース先端のスリーブは、ホースの先端にすき間を設けるためのものです。外さないでください。

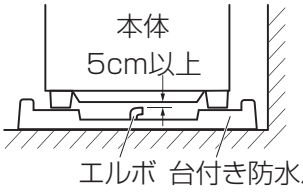


排水口が本体の下にあるとき

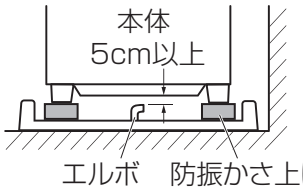
排水口への接続

・排水口にエルボがある場合は、エルボ上端と本体底面の間に5cm以上のすき間を確保できるように、台付き防水パンなどを使用するか、防振かさ上げ台を使用して高さを調節してください。

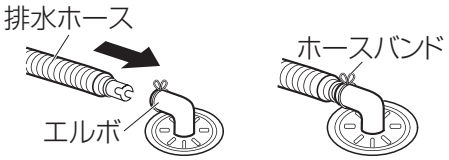
台付き防水パンの場合



台付き防水パンでない場合



※ 排水ホースは、エルボのホースバンドでしっかりと固定してください。
※ 排水ホースとエルボの差し込みがゆるい場合は、エルボを交換してください。



・排水口にエルボがない場合は、市販の排水トラップエルボを取り付けてください。

④給水栓へ接続する

■付属のホース継手の取り付けかた（横水栓などを使用する場合）

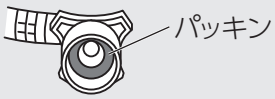
給水ホースから継手を取り外して、給水栓に取り付けてください。

給水ナット取付時の注意点

✕ 洗濯機給水口のフィルターを取り外さない

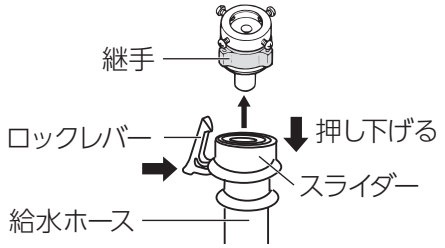


✕ 給水ナット内部のパッキンを取り外さない

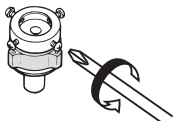


1. 給水ホースから継手を取り外す

給水ホースのロックレバーを押してロックを外しながら、スライダーを下げきり、継手を引っ張って外してください。

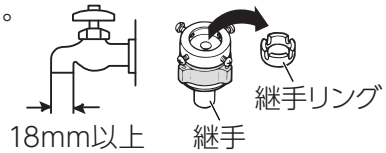


2. 継手のねじ（4本）をゆるめる



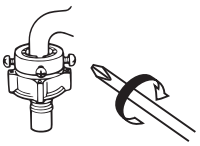
ポイント

給水栓の口の直径が18mm以上のときは、継手リングを外す。



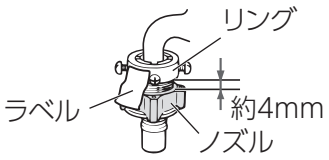
3. 給水栓に継手を差し込み、ねじで取り付ける

給水栓の口の中心と継手のパッキンの中心が合うように、ねじを均等にしっかり締めてください。



据え付け　つづき

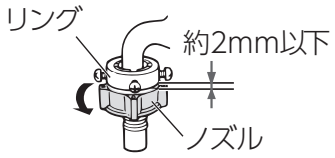
4. 継手リングとノズルの間が約4mmであることを確認して、ラベルをはがす



※ ノズルの回転防止のためラベルが貼り付けてあります。
ラベルをはがしてしまった場合は、ノズルを回転させてリングとノズルの間を調節してください。

5. ノズルを右に回して締める

ノズルとリングの間が約2mm以下になるように締めてください。



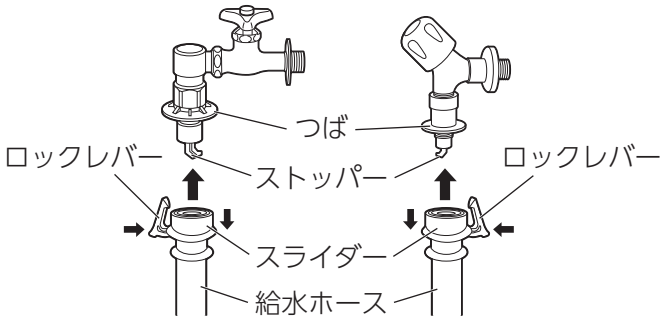
お願い

- 使用中に水もれするときは、ノズルをさらに締めてください。
- 付属のホース継手は、時間が経つとゆるんでくることがあります。水もれがないか、定期的に点検して、増し締めなどを行ってください。
- ひんぱんに水もれしたり、水もれの可能性があるときは、ニップル付き給水栓の使用をおすすめします。

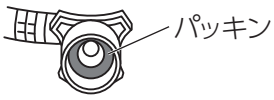
■接続のしかた

ニップル付き給水栓に接続する場合

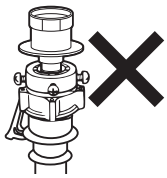
付属のホース継手を取り外し、スライダーを下げきって、パチンと音がするまで給水ホースを押し込み、ロックレバーをつばにかけてください。



※給水ホースを取り付ける前に、給水ホースのパッキンに汚れや異物の付着が無いことを確認してください。水もれの原因になります。

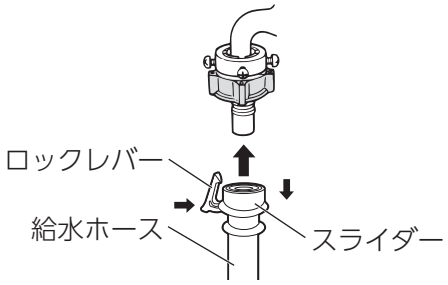


※ニップル付き給水栓に接続する場合は、必ず付属のホース継手を取り外してください。水もれの原因になります。



付属のホース継手を使用する場合

スライダーを下げきって、パチンと音がするまで給水ホースを押し込み、ロックレバーをつばにかけてください。

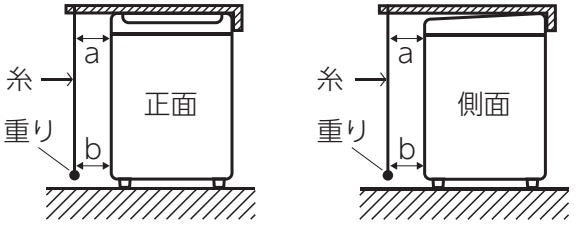


- スライダーを下げきっていないと、入らない場合があります。
- 給水ホースを引っ張り、抜けないことを確認してください。
- 本体の電源を入れずに給水栓を開け、水もれがないことを確認してください。

⑤水平・がたつきの確認

1. 本体が水平になっているか確認する

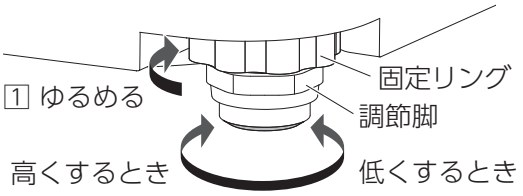
正面と側面で、重りを付けた糸を下げ、上側と下側ですき間に1cm以上の差がないようにしてください。



aとbの差＝1cm以内

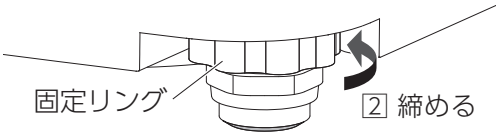
2. 左右の調節脚を回して、がたつきがないように調整する

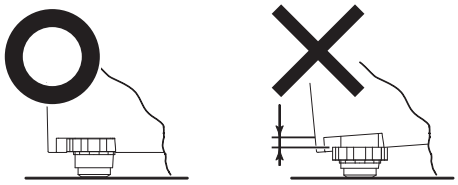
①固定リングを矢印方向1に回してゆるめ、調節脚を回してがたつきを調整する。
・左右の調節脚は約5mm高くした状態で後ろ脚と高さが合います。

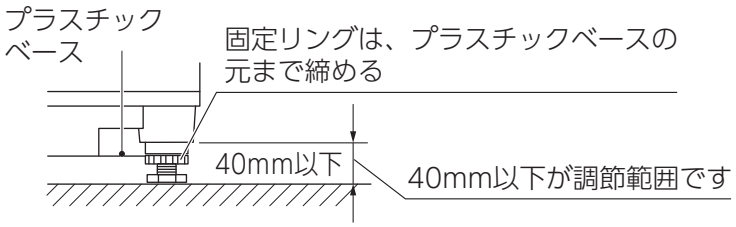


②調節が終わったら、固定リングを矢印方向2に回して固定する。

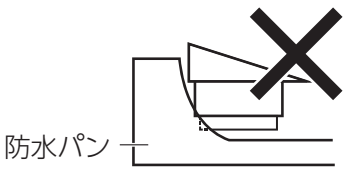
調節脚は垂直にねじこんでください。
調節脚を斜めにねじこむと、製品が傾くので、故障の原因となります。







③本体底部が、防水パンのふちやコーナー部などに乗り上げたりしていないことを確認してください。



3. 本体の対角線上の角を押して、がたつきがないことを確認する

がたつきのあるときは、再度調整してください。

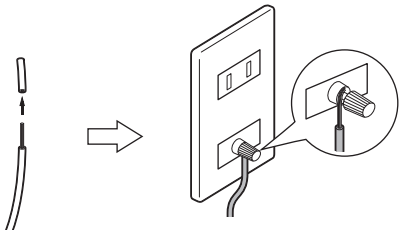
⑥アース・電源コードを接続する

■アースを接続する

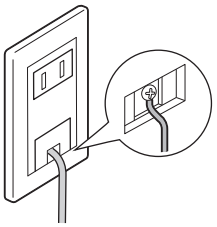
警告
- アースを必ず接続してください。
- ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

アース端子付きコンセントがある場合

アース線先端の絶縁被覆を抜き取り、芯線部分をアース端子に差し込んで固定します。

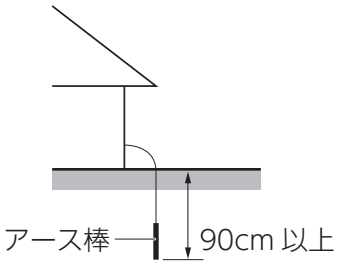


・ふた付きの場合はふたを開けてつないでください。



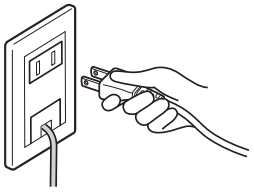
アース端子付きコンセントがない場合

アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



■電源プラグをコンセントに差し込む

警告
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源コードは束ねないで、必ずのばして使用してください。
- 洗濯機を電源プラグに押し付けないようにしてください。
- 電源コードや電源プラグが、傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 電源コードを、引っ張ったりして傷つけないでください。
- 延長コードは使用しないでください。
- 電源コードを棚や本体などで挟まないでください。



試運転

■試運転する

次の手順で試運転してください。

1 電源プラグを差し込み、給水栓を開く

- 給水ホースや接続部から水もれがないことを確認してください。

2 ふたを閉め、**電源 切**／**入**ボタンを押して電源を入れ、**スタート**／**一時停止**ボタンを押してスタートする

- パルセーターが左右に回転して、水位が表示され、給水が始まります。
- **ふたロックランプ**が点灯して、ふたがロックされることを確認してください。

3 **水量**ボタンを押し、最大水量を選ぶ

- 約5分間運転し、異常音・水もれがないことを確認してください。

4 **スタート**／**一時停止**ボタンを押して、一時停止する

- ふたを開けて、ふたロックが解除していることを確認してください。

5 **電源 切**／**入**ボタンを押して電源を切り、再度押して電源を入れ直す

6 ふたを閉めて**脱水**ボタンを押し、**スタート**／**一時停止**ボタンを押してスタートする

- ふたがロックされます。
- 排水が始まります。排水口・排水ホースから水もれがないこと、にごった水が出ないことを確認してください。
- 脱水が始まったら、異常音・異常振動がないことを確認してください。
- モーターは通電による制御をするため、モーター音は一定ではありませんが、異常ではありません。

7 **スタート**／**一時停止**ボタンを押して一時停止する

- 約70秒でふたロックが解除されることを確認してください。

8 **電源 切**／**入**ボタンを押して、電源を切る

チェックシート

・ 据え付け完了後、各項目を確認して、□の中に✔印を入れ、この据付説明書をお客様に渡してください。

□ AC100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用しています。

□ コンセントのゆるみや、電源コード・電源プラグの傷みはないことを確認しました。

□ アース線の接続は確実に行いました。（感電防止のため、アースは必ず接続してください。）

□ 給水ホースの、給水栓・本体との接続部に水もれがないことを確認しました。

□ 試運転して、にごった水が出ないことを確認しました。

□ 排水口に糸くずなどのごみがたまっていないことを確認しました。

□ 排水ホースが、本体の下にはさまったり、よじれたり、つぶれたりしていないことを確認しました。

□ 排水ホースの高さが10cm以内であることを確認しました。

□ 本体が水平になっていることを確認しました。

□ 本体の対角線上の角を押したときに、がたつきがないことを確認しました。

□ 調整脚の固定リングをしっかり締めたことを確認しました。（本体底面と固定リングの間にすき間がないこと）

□ 試運転して、異常音、水もれ、電源コード・排水ホース・給水ホースの本体への接触はなく、正常に動作することを確認しました。

□ 保護カバーの取り付けに異常が無いことを確認しました。

確認日：　　年　　月　　日

確認者：

工事（施工）会社名：

問い合わせ先　電話番号：

アイリスオーヤマ株式会社　〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ https://www.irisohyama.co.jp/

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）
アイリスコール 0800-919-0770
9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）
●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス

301026-RKK-QIU-02